



岐阜県鋳工業指数(平成24年2月分)

生産指数 前月比 4.2%の上昇

1 概況

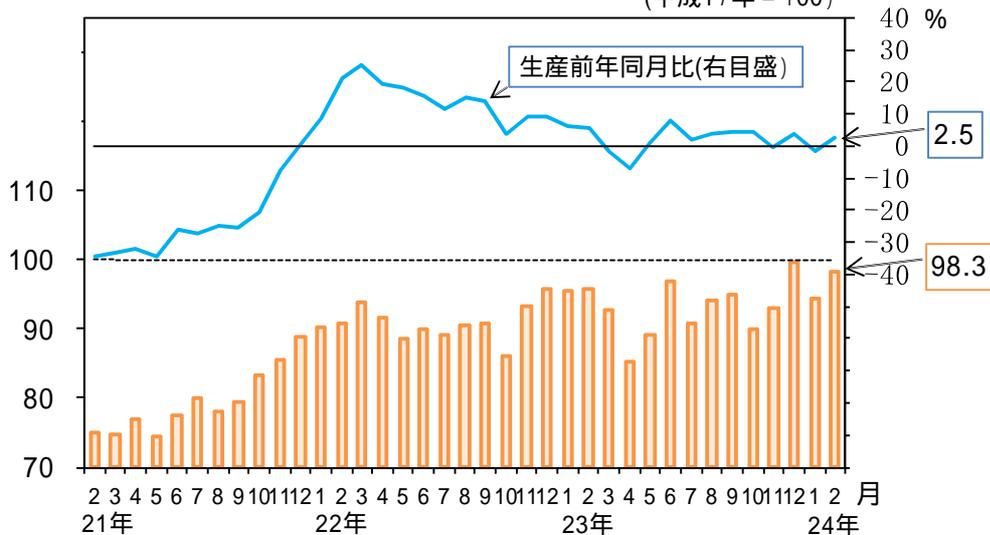
平成24年2月の県内鋳工業の動向を季節調整済指数で見ると、鉄鋼業、情報通信機械工業等が低下したものの、化学工業、金属製品工業等が上昇したため、前月に比べ生産指数は4.2%増と上昇に転じた。また、出荷指数は9.8%増と上昇に転じ、在庫指数は4.5%増と3カ月ぶりに上昇した。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は2.5%増となり、2カ月ぶりに前年を上回った。

(平成17年 = 100)

区 分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	98.3	4.2	94.9	2.5
出荷	102.2	9.8	97.2	3.4
在庫	115.4	4.5	116.4	6.9

鋳工業指数(生産)推移 (平成17年 = 100)



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰返される変動を取り除いて指数化したもの。
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、包丁、架線金物等が減少したものの、ボルト・ナット、アルミサッシ等が増加したため、13.3%増と3カ月連続で上昇した。また、出荷は13.8%増と上昇に転じ、在庫は3.6%増と前月に引き続き上昇した。

機械工業の生産は、研削盤、携帯電話等が減少したものの、ショベル系掘削機(0.2㎡未満)、超硬工具(超硬チップを除く)等が増加したため、2.5%増と4カ月連続で上昇した。また、出荷は15.7%増、在庫は7.3%増と、ともに上昇に転じた。

窯業・土石製品工業の生産は、触媒担体・セラミックフィルタ、セメント等が増加したものの、構造材(耐摩耗・耐食材)、タイル(陶磁器製タイル)等が減少したため、1.0%減と4カ月ぶりに低下した。また、出荷は1.6%減と低下に転じ、在庫は4.0%増と4カ月連続で上昇した。

化学工業の生産は、医薬品、活性炭等が増加したため、14.1%増と上昇に転じた。また、出荷は10.0%増と上昇に転じ、在庫は4.8%増と3カ月ぶりに上昇した。

プラスチック製品工業の生産は、日用品・雑貨プラスチック製品等が減少したものの、プラスチック製フィルム、プラスチック製容器等が増加したため、3.6%増と4カ月連続で上昇した。また、出荷は0.2%減と3カ月ぶりに低下し、在庫は3.2%増と7カ月連続で上昇した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	103.7	13.3	0.9	108.0	13.8	2.9	123.8	3.6	41.4
機械工業	110.9	2.5	14.1	116.5	15.7	13.3	124.9	7.3	3.2
一般機械工業	100.4	5.1	15.9	146.0	41.2	38.4	-	-	-
電子部品・デバイス工業	108.9	0.8	32.2	110.8	0.6	31.1	-	-	-
輸送機械工業	132.3	2.2	15.1	121.6	3.8	11.4	-	-	-
窯業・土石製品工業	81.4	1.0	0.4	74.8	1.6	6.8	91.5	4.0	8.6
化学工業	104.4	14.1	16.4	100.2	10.0	13.8	87.3	4.8	12.9
プラスチック製品工業	103.2	3.6	1.9	104.1	0.2	3.6	115.2	3.2	33.5

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

